

令和 6 年度 前橋市保健所運営協議会 質問・意見等一覧表

該当頁	番号	委員名	内容	事業の現状や保健所の考え方など	担当課
18・19	1	碓井 洋子	私も食生活推進員として数年間活動してきました。総会等で食生活改善推進員（以下食改）の方と接しますと、世代交代の時期であるように思われます。私より上の方々が多く、今の子育て中の方とは食事内容や生活様式が違ったり、考え方なども異なるように思えます。長く食改をやっていると、表彰等があるなどで80代の方の食改の方が多数いらっしゃいます。 本当に食生活の改善を図るのであれば、今現役として子育てをしている方との交流とか今の食事状況を勉強する機会を作り、私たち食改も変わっていくべきと考えます。 最近のイベントにも参加しましたが、もっと踏み込んで若い母親たちに食事状況を聞いたり、食改になっていただけるような体制にしていくべきだと考えます。 これから、健康増進課の方には、ぜひ活性をお考えいただきたいと思います。	食生活改善推進員は、子どもから高齢者まで各世代に合った食育活動を推進することを活動目標としており、若い世代を対象としたものとして、食生活改善推進員協議会と市の協働事業による「おやこの食育教室」、「郷土料理推進教室」等を実施しています。当該事業の開催により、参加者に食育活動を知っていただいたり、若い世代との交流の機会となっています。 しかしながら、ご指摘の通り、若年層への働きかけの難しさや、会員の高齢化、会員数減少の課題があることは、健康増進課としても認識しているところであり、地区によっては取組に温度差が生じていることも事実です。健康増進課としては、地区総会や研修会等の機会を捉え、会員の皆さまの意見や課題をお聴きし、若い世代の食事情を共有したり、活発に活動を行っている地区のノウハウを共有したりしながら、会員の皆さまの活動を活性化することができるよう、引き続き支援してまいります。 また、こども担当部局等とも連携し、若い世代に対して積極的に働きかけを行い、食改活動に興味・関心を持ってもらえるよう努めるとともに、一地区での取組が難しい場合は、複数地区による合同活動や、地区割の再編成なども視野に入れながら、地区間の温度差の解消に努めてまいりますので、今後ともご協力をよろしくお願いします。	健康増進課